
モバイルウェブ ユーザーガイド

データベース管理編

Ver . 1.4

● 本書をご利用いただく前に

「モバイルウェブ ユーザーガイド データベース管理編」のご利用にあたり、以下をご留意ください。

1. 本書の内容について

本書では、モバイルウェブのデータベースの基本的な使い方を説明しています。

※使用するソフトウェアやお客さまのご利用状況に応じて、必要な設定内容が異なることがあります。

本書の他に以下のマニュアルもご用意しています。お客さまのご利用状況に合わせて、必要なマニュアルをご覧ください。

マニュアル名	概要
セットアップガイド	モバイルウェブで携帯版ホームページを立ち上げるまでの基本的な使い方を説明したものです。
本書以外のユーザーガイド	モバイルウェブの機能毎の設定手順を説明したマニュアルです。

各種マニュアルはモバイルウェブ管理画面よりログインし、画面右上の「ヘルプ」>「マニュアル」からダウンロードできます。また、「ヘルプ」>「よくある質問」もあわせてご利用下さい。

■ モバイルウェブ管理画面
<https://admin.moweb.jp/BeUI/logon.html>

2. 本書の記述について



特に注意が必要な内容や、禁止事項を示します。



操作のポイントになる重要な内容や、補足事項を示します。

推奨環境

■推奨環境

Windows	
OS	Vista / 7 / 8 / 10
ブラウザ	Internet Explorer 9,10,11
	Google Chrome

Mac	
OS	MacOS X 10.7以降
ブラウザ	Safari
	Google Chrome

※!Google Chrome, Safari については最新バージョンが対象となります。

◀Internet Explorer 10,11 Google Chrome, Safari の未対応機能▶

メインカテゴリ	サブカテゴリ
携帯サイト	携帯サイト構築(ショッピングカート)/Flash作成
データ	アンケート(旧フォーム機能)
チームワーク	承認機能付メールの一部(作成者アカウントページ設定)

◀Internet Explorer(ブラウザ)の設定▶

下記設定を推奨しています。メニューバーより「ツール」→「インターネットオプション」を選択し、内容をご確認ください。

項目設定	設定内容		
＜プライバシー＞			
詳細設定	Cookie	自動Cookie処理を上書きする 常にセッションCookieを許可する ※「ファーストパーティのCookie」 「サードパーティのCookie」で 『受け入れる』が選択されていること	
＜セキュリティ＞			
セキュリティレベル		『中』以下	
レベルのカスタマイズ	スクリプト	アクティブ スクリプト	『有効にする』
	その他	暗号化されていないフォームデータの送信	『有効にする』
	ダウンロード	ファイルのダウンロード	『有効にする』
＜詳細設定＞			
設定	セキュリティ	SSL3.0を使用する	チェックをする
	マルチメディア	画像を表示する	チェックをする

※例 Internet Explorer9.0の場合

■注意事項



・ブラウザの「戻る」ボタン利用不可

設定が反映されない場合がありますので、ブラウザではなく、モバイルウェブ管理画面にある「戻る」ボタンで戻る操作をおこなっていただくようご注意ください。



・通信状態が不安定な場合のエラー改善方法

別紙「セットアップガイド」で解説している「PCの設定確認」をおこなってください。設定を変更、もしくは、設定が既にされている場合は、ログアウトした上で、再度ログインしてください。

※通信回線が不安定などの原因で管理画面にエラーが表示された場合には、ログアウトで正常に終了(ポップアップしている画面も全て終了)した上で再度ログインしてください。

・多重ログイン時の注意

多重ログイン中に、誰かがログアウトしてしまうと、同時にログインしている全ての方がログアウトされてしまいますのでご注意ください。



多重ログインの確認

・ログインロック(不正ログイン対策)

ログインIDとパスワードを3回間違えるとロックがかかり、ログイン出来なくなります。

解除には、管理者宛てに来たメール本文中の解除用URLをクリックします。

(初期値は管理者アドレスです。[パスワード変更タブ] から個別に変更可能です。)

目次

第1章 データベース作成

- | | |
|-----------------------------|-----|
| 1.1 メール配信用データベースを作成してみましょう。 | 1-1 |
| 1.2 基本データベースを作成してみましょう。 | 1-4 |

第2章 データベース項目追加

- | | |
|--------------------------------|-----|
| 2.1 メール配信用データベースに項目を追加してみましょう。 | 2-1 |
| 2.2 基本データベースに項目を追加してみましょう。 | 2-3 |

第3章 顧客データアップロード

- | | |
|-----------------------------|-----|
| 3.1 データベースに顧客データを追加してみましょう。 | 3-1 |
| 3.2 データベースの顧客データを更新してみましょう。 | 3-3 |

第4章 顧客データ管理

- | | |
|-----------------------------|------|
| 4.1 データベースを検索してみましょう。 | 4-1 |
| 4.2 メール配信停止／再開設定を行なってみましょう。 | 4-4 |
| 4.3 データのメンテナンス作業を行なってみましょう。 | 4-6 |
| 4.4 データをダウンロードしてみましょう。 | 4-10 |
| 4.5 配信停止ステータスを確認してみましょう。 | 4-12 |

第5章 データベース削除

- | | |
|-----------------------------|-----|
| 5.1 不要になったデータベースを削除してみましょう。 | 5-1 |
|-----------------------------|-----|

第6章 差込コンテンツ機能

- | | |
|------------------------------------|-----|
| 6.1 差込コンテンツ機能を使ってみましょう。 | 6-1 |
| 6.2 差込コンテンツアップロード/ダウンロードを使ってみましょう。 | 6-5 |
| 6.3 差込コンテンツ機能(詳細)を使ってみましょう。 | 6-7 |

第7章 クロス集計機能

- | | |
|-----------------------|-----|
| 7.1 クロス集計機能を使ってみましょう。 | 7-1 |
|-----------------------|-----|

参考付録 データベース項目属性一覧

- | | |
|----------------|------|
| メール配信用データベース項目 | 参考-1 |
| 基本データベース項目 | 参考-2 |

◆第1章 データベース作成◆

1.1 メール配信用データベースを作成してみましょう。



1 管理画面上部で「データ」をクリックするとデータベース管理画面が開きます。「データベース管理」ページの[データベース作成]ボタンをクリックして下さい。「データベース作成-種類の選択」ページが表示されます。①



2 「メール配信用データベース」を選択し(②)、[OK]ボタンをクリックして下さい。③

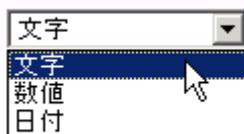


「データベース作成(メール配信用)」ページが表示されます。④

データベース名を入力して下さい。⑤
例として、「MAILTEST」と入力しました。

列名を入力し、対応した形式をプルダウンリストから選択して下さい。⑥
例として、列名に氏名、形式に文字を設定しました。

列名欄の右側にある[追加]ボタンをクリックして下さい。⑦
リストボックスに設定内容が表示されます。⑧



- 3
- ・データベース名は、全角:11文字以内/半角英数カナ:23文字以内で入力して下さい。
 - ・列名は、全角:15文字以内/半角英数カナ:30文字以内で入力して下さい。
 - ・データベース名、列名は先頭文字を全角半角数字にすることはできません。
 - ・データベース名、列名に英小文字を使用しても作成はできますが、作成後の表記は大文字になります。
 - ・各列のデータ型に誤りがあると、正常にデータベース作成(アップロード)できない場合があります。
 - ・キー項目には、重複・空白がなく、かつ、一意で識別できる項目を選択して下さい。

1.1 メール配信用データベースを作成してみましょう。

データベース管理メニュー > データベース作成 - 種類の選択 >
データベース作成(メール配信用)

データベース名も列名も先頭文字を全角半角数字にすることはできません。また、外字は使用できません。各属性についての説明

データベース名 MAILTEST

列名 文字 氏名,文字
メールアドレス,文字

キー項目

4

同様に、列名と形式を追加設定し、[追加]ボタンをクリックして下さい。
例として、列名にメールアドレス、形式に文字を追加設定しました。
リストボックスに追加設定項目が表示されます。①

リストボックスの右側にある[▲][▼]ボタンによって、設定項目の順番を変更することができます。
設定項目内容を変更する場合は[更新]ボタンを、削除する場合は[削除]ボタンをクリックして下さい。

データベース作成(メール配信用)

データベース名も列名も先頭文字を全角半角数字にすることはできません。また、外字は使用できません。各属性についての説明

データベース名 MAILTEST

列名 メールアドレス 文字 氏名,文字
メールアドレス,文字

キー項目

5

リストボックスで、キー項目に設定する項目を選択し②、「キー項目」にチェックマークを付け③、[更新]ボタンをクリックして下さい。④
例として、「メールアドレス、文字」を「キー項目」に設定します。

・重複しないデータを「キー項目」として下さい。(重複した場合はデータアップロードの際にデータを上書きします。)
・リストボックスに追加する前に、「キー項目」にチェックマークを付けていると、更新の必要ありません。

データベース管理メニュー > データベース作成 - 種類の選択 >
データベース作成(メール配信用)

データベース名も列名も先頭文字を全角半角数字にすることはできません。また、外字は使用できません。各属性についての説明

データベース名 MAILTEST

列名 メールアドレス 文字 氏名,文字
メールアドレス,文字

キー項目

6

「メールアドレス、文字、キー項目」と表示されます。⑤

データベースを作成する際は1つ以上の「キー項目」の設定が必須です。
キー項目とは、データベースを操作する上で、最も重要となる設定項目のことです。

設定した項目の項目タイプ(数値型など)やキー項目指定により、登録できるデータ内容に制限があります。項目タイプについては「参考付録 メール配信用データベース項目」をご覧ください。

第1章 データベース作成

1.1 メール配信用データベースを作成してみましょう。

データベース管理メニュー > データベース作成 - 種類の選択 >
データベース作成 (メール配信用)

データベース名も列名も先頭文字を全角半角数字にすることはできません。また、外字は使用できません。各属性についての説明

データベース名 MAILTEST

列名
メールアドレス 文字
 キー項目

追加
更新
削除

氏名, 文字
メールアドレス, 文字, キー項目

作成 クリア

ページ下部右側にある[作成]ボタンをクリックして下さい。①

7



「データベース作成」ダイアログが表示されます。②
[OK]ボタンをクリックして下さい。③

8

データベース管理メニュー > データベース作成 - 種類の選択 >
データベース作成 - 実行結果

データベースを作成しました

データベース管理メニューへ戻る

「データベース作成 - 実行結果」ページが表示されます。④

9

データベース作成が完了しました。
[データベース管理メニューへ戻る]ボタンをクリックして下さい。

1.2 基本データベースを作成してみましょう。



1

「データベース管理」ページの[データベース作成]ボタンをクリックして下さい。①



2

「データベース作成－種類の選択」ページが表示されます。②

「基本データベース」を選択し③、[OK]ボタンをクリックして下さい。④



3

「データベース作成(基本)」ページが表示されます。⑤

データベース名を入力して下さい。⑥
例として、「DBTEST1」を入力しました。
属性をリストから選択し⑦、列名を入力します。⑧
例として、属性にID型、列名にIDを設定しました。
列名欄の右側にある[追加]ボタンをクリックして下さい。⑨

リストボックスに設定内容が表示されます。⑩



- ・⑧で列名を入力しない場合は、属性名と同様の項目名が自動的に設定されます。
- ・属性の「ID型」は、必ず1つ設定して下さい。また、この「ID型」の設定項目が、自動的に「キー項目」となります。

第1章 データベース作成

1.2 基本データベースを作成してみましょう。

データベース管理メニュー > データベース作成 - 種類の選択 >

データベース作成(基本)

基本データベースを作成します。
データベース名も列名も先頭文字を全角半角数字にすることはできません。また、外字は使用できません。
列名を入力しない場合、属性名が自動的に選択項目に設定されます。
属性のID型は設定必須となり、キー項目として自動的に設定されます。
[各属性についての説明はこちら>>](#)

データベース名 全角で11文字まで、

属性	列名	選択項目
氏名型		ID, ID空キー項目
氏名カタカナ型		氏名, 氏名型
氏名ひらがな型		フリガナ, 氏名カタカナ型
会社名型		
会社名カタカナ型		
会社名ひらがな型		

4



6

5

データベース管理メニュー > データベース作成 - 種類の選択 >

データベース作成 - 実行結果

データベースを作成しました

7

8

4

5

6

同様に、属性と列名を追加設定し①、[追加]ボタンをクリックして下さい。②
例として、「氏名型, 氏名」と「氏名カタカナ型, フリガナ」を追加設定しました。

リストボックスに追加設定項目が表示されます。③

リストボックスの右側にある[▲][▼]ボタンによって、設定項目の順番を変更することができます。設定項目内容を変更する場合は選択項目欄内の該当する項目を選択し修正後に[更新]ボタンを、削除する場合は[削除]ボタンをクリックして下さい。

ページ下部の右側にある[作成]ボタンをクリックして下さい。④

設定した項目の項目属性(ID型など)やキー項目指定により、登録できるデータ内容に制限があります。基本データベース項目属性については「参考付録 基本データベース項目」をご覧ください。

「データベース作成」ダイアログが表示されます。⑤
[OK]ボタンをクリックして下さい。⑥

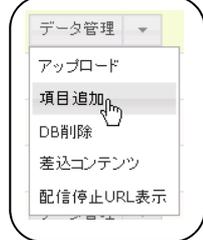
「データベース作成 - 実行結果」ページが表示されます。⑦
データベース作成が完了しました。
[データベース管理メニューへ戻る]ボタンをクリックして下さい。⑧

!

- ・データベース名は、全角:11文字以内/半角英数カナ:23文字以内で入力して下さい。
- ・列名は、全角:15文字以内/半角英数カナ:30文字以内で入力して下さい。
- ・データベース名、列名は先頭文字を全角半角数字にすることはできません。
- ・データベース名、列名に英小文字を使用しても作成はできませんが、作成後の表記は大文字になります。
- ・各列のデータ型に誤りがあると、正常にデータベース作成(アップロード)出来ない場合があります。
- ・キー項目には、重複・空白がなく、かつ、一意で識別出来る項目を選択して下さい。

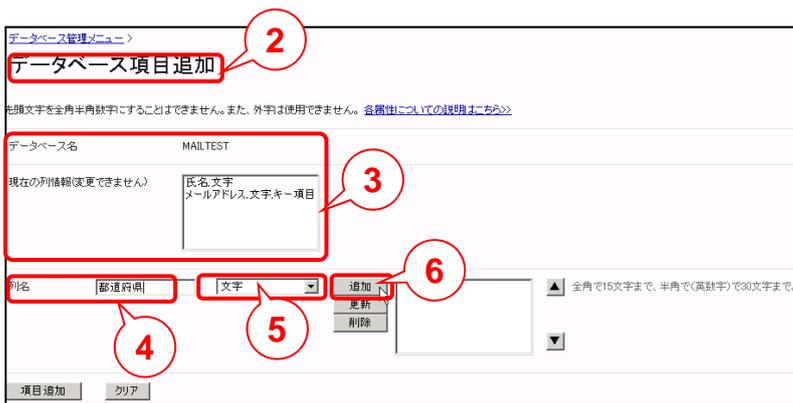
◆第2章 データベース項目追加◆

2.1 メール配信用データベースに項目を追加してみましょう。



「データベース管理」ページにて、項目を追加するデータベース名並びの[項目追加]をクリックして下さい。①
例として、「MAILTEST」を選択しました。

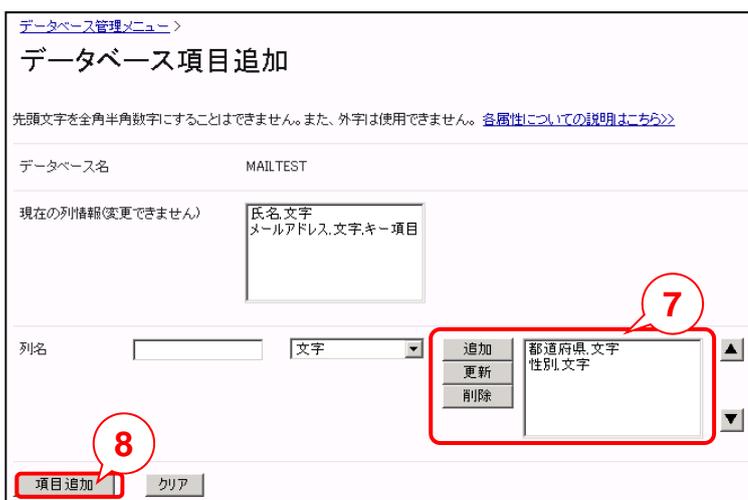
データベースが作成されていないと、本機能は利用できません。データベースを作成する場合は、第1章をご覧ください。



「データベース項目追加」ページが表示されます。②データベース名と、設定されている列情報が表示されます。③

列名を入力し④、対応した形式をプルダウンリストから選択して下さい。⑤
例として、「都道府県、文字」を設定します。

列名欄の右側にある[追加]ボタンをクリックして下さい。⑥



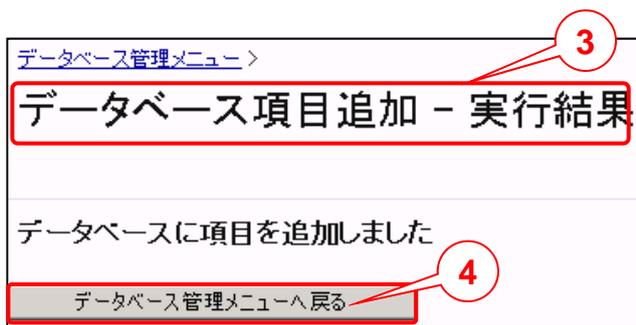
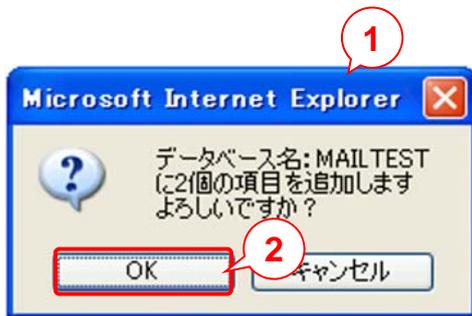
同様に、列名を入力し、対応した形式をプルダウンリストから選択して[追加]ボタンをクリックして下さい。

例として、「性別、文字」を追加設定します。リストボックスに追加設定項目が表示されます。⑦

リストボックスの右側にある[▲][▼]ボタンによって、設定項目の順番を変更することができます。設定項目内容を変更する場合は選択項目欄の該当する項目を選択し修正後に[更新]ボタンを、削除する場合は[削除]ボタンをクリックして下さい

ページ下部の左側にある[項目追加]ボタンをクリックして下さい。⑧

2.1 メール配信用データベースに項目を追加してみましょう。



4

「データベース項目追加」ダイアログが表示されます。^①

[OK]ボタンをクリックして下さい。^②

「データベース項目追加 - 実行結果」ページが表示されます。^③

データベースに項目が追加されました。
[データベース管理メニューへ戻る]ボタンをクリックして下さい。^④

5



- ・列名は、全角:15文字以内／半角英数カナ:30文字以内で入力して下さい。
- ・列名は先頭文字を全角半角数字にすることはできません。
- ・列名に英小文字を使用しても作成はできませんが、作成後の表記は大文字になります。
- ・各列のデータ型に誤りがあると、正常にデータベース作成(アップロード)できない場合があります。

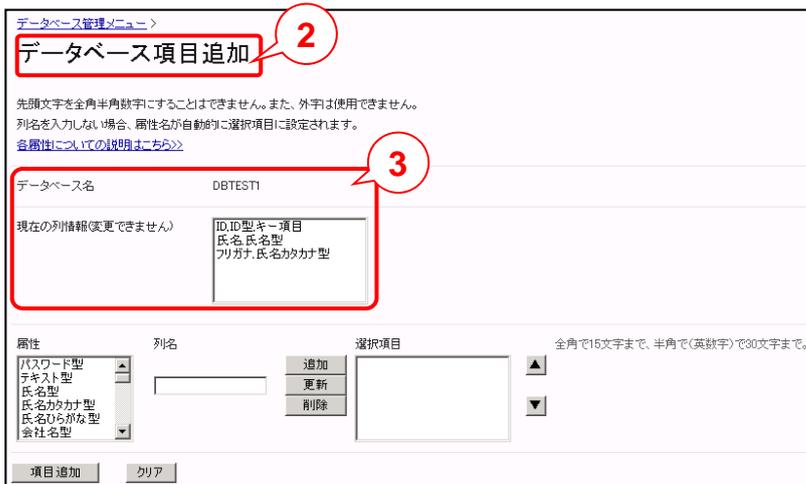
2.2 基本データベースに項目を追加してみましょう。



1

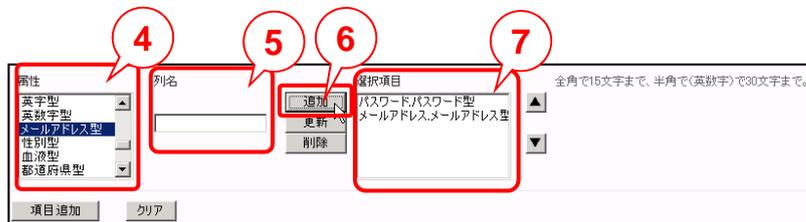
「データベース管理」ページにて、項目を追加するデータベース名並びの[項目追加]をクリックして下さい。①
例として、「DBTEST1」を選択しました。

データベースが作成されていないと、本機能は利用できません。データベースを作成する場合は、第1章をご覧ください。



2

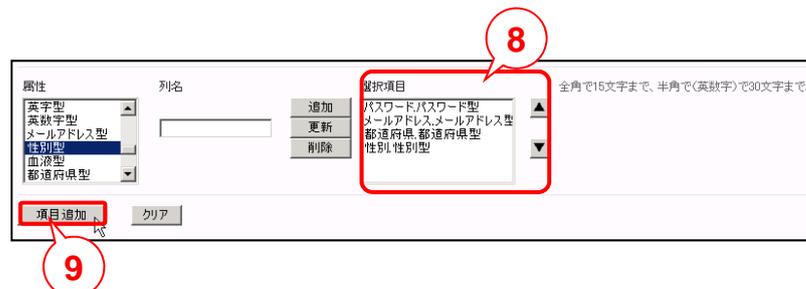
「データベース項目追加」ページが表示され②、データベース名と、設定されている列情報が表示されます。③



3

属性をリストから選択し④、列名を入力して下さい。⑤
例として、「パスワード型, パスワード」「メールアドレス型, メールアドレス」を設定しました。

列名欄の右側にある[追加]ボタンをクリックして下さい。⑥
リストボックスに設定内容が表示されます。⑦



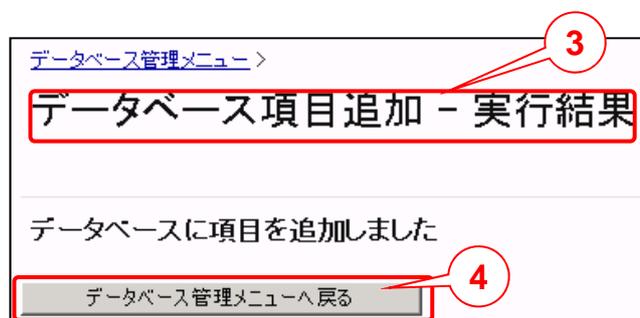
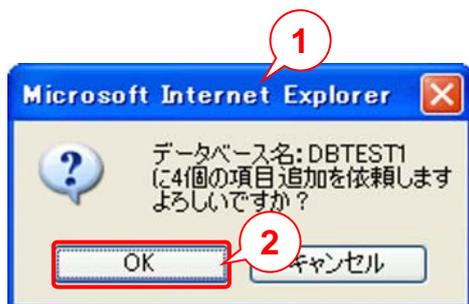
4

同様に、属性と列名を追加設定し、[追加]ボタンをクリックして下さい。
例として、「都道府県型, 都道府県」「性別型, 性別」を追加設定します。
リストボックスに追加設定項目が表示されます。⑧

リストボックスの右側にある[▲][▼]ボタンによって、設定項目の順番を変更することができます。
設定項目内容を変更する場合は選択項目欄の該当する項目を選択し修正後に[更新]ボタンを、削除する場合は[削除]ボタンをクリックして下さい。

ページ下部の左側にある[項目追加]ボタンをクリックして下さい。⑨

2.2 基本データベースに項目を追加してみましょう。



5

「データベース項目追加」ダイアログが表示されま
す。①
[OK]ボタンをクリックして下さい。②

6

「データベース項目追加 - 実行結果」ページが表
示されます。③

データベースに項目が追加されました。
[データベース管理メニューへ戻る]ボタンをクリッ
クして下さい。④

- ・列名は、全角:15文字以内／半角英数カナ:
30文字以内で入力して下さい。
- ・列名は先頭文字を全角半角数字にすること
はできません。
- ・列名に英小文字を使用しても作成はできま
すが、作成後の表記は大文字になります。
- ・各列のデータ型に誤りがあると、正常にデー
タベース作成(アップロード)できない場合があ
ります。

◆第3章 顧客データアップロード◆

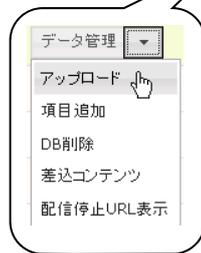
第3章 顧客データアップロード

3.1 データベースに顧客データを追加してみましょう。

3.1ではメール配信用データベースにcsvファイルをアップロードして顧客データを追加します。CSVファイルの先頭行には、半角カンマ「,」で区切られた項目名を列挙して下さい。2行目以降は、項目名と同様に、各顧客データを半角カンマ「,」で区切って記述して下さい。

例として、下記のCSVファイル(「mailtoest1.csv」)を使用します。

氏名,メールアドレス,都道府県,性別
渋谷拓也,takuya@***.***,北海道,男性
新宿吾郎,goro@***.***,東京都,男性
横浜慎吾,shingo@***.***,神奈川県,男性
品川ひかる,hikaru@***.***,新潟県,女性
川崎あゆ,ayu@***.***,神奈川県,女性



csvファイルの先頭行の項目名は、データベースのテーブルで登録したものと、項目名が一致する必要があります。一致していない場合、エラーとなります。

アップロードするCSVファイルを確認して下さい。メール配信用のデータベース項目と一致していない項目については更新されません。

「データベース管理」ページのアップロードするデータベース名並びの「アップロード」ボタンをクリックして下さい。①
例として、「MAILTEST」データベースを選択しました。

②



データベースが作成されていないと、本機能は利用できません。データベースを作成する場合は、第1章をご覧ください。

「顧客データアップロード」ページが表示されます。③
アップロードするCSVファイルを[参照]ボタンをクリックして選択して下さい。④

例として、「mailtoest1.csv」を選択するとします。アップロードモードを設定します。プルダウンリストの「追加/更新」を選択して下さい。

⑤

ページ下部の左側にある[実行]ボタンをクリックして下さい。⑥

2



アップロードのモードは以下の2つがあります。
・追加/更新…データベースに新たにデータを追加したり、既存のデータに上書きする場合に使用します。
・削除…顧客データを削除するモードです。CSVファイルデータと既存データのキー項目で合致するものを削除します。(キー項目が複数ある場合は全て合致したものを削除します。)なおdelivery_stop1については、行が追加された際に0が自動で設定されます。

3.1 データベースに顧客データを追加してみましょう。

データベース管理メニュー > 顧客データアップロード > **1**

顧客データアップロード - 内容確認(追加/更新)

データベース名 MAILTEST
 ファイル名 D:\mailtest1.csv

指定したcsvファイルに以下の項目が含まれています。
 キー項目を確認後、更新対象にしない項目のチェックを外して下さい。

キー項目 [メールアドレス] **2**

更新処理対象
 [都道府県]
 [性別]
 [氏名]

データベース名【MAILTEST】へ3件のデータを追加/更新します。

3 OK クリア

「顧客データアップロード-内容確認(追加/更新)」ページが表示されます。**①**

アップする必要のない項目は「更新処理対象」のチェックを外すと更新されません。**②**

ページ下部にある[OK]ボタンをクリックして下さい。**③**

3

4

処理が完了しました。

CSVファイルの検証 100% 完了


アップロード 100% 完了


処理件数:2 件 全件数:2 件
 追加:2 件
 更新:0 件
 削除:0 件

処理時間 1秒

データベース管理メニューへ戻る

「処理完了」ページが表示されます。**④**

アップロードしたデータ内容を確認する場合は、4.1をご覧ください。

4

3.2 データベースの顧客データを更新してみましょう。

更新を行う場合は、該当するデータのみ^①のCSVファイルを使用します。
CSVファイルの先頭行には、半角カンマ「,」で区切られた項目名を列挙して下さい。
2行目以降は、項目名と同様に、各顧客データを半角カンマ「,」で区切って記述して下さい。

例として、下記のCSVファイル(「mailtoest2.csv」)を使用します。

氏名,メールアドレス,都道府県,性別
渋谷拓也,takuya@***.***,神奈川県,男性
品川ひかる,hikaru@***.***,東京都,女性



csvファイルの先頭行の項目名は、データベースのテーブルで登録したものと、項目名が一致する必要があります。
一致していない場合、エラーとなります。



アップロードするCSVファイルを確認して下さい。
メール配信用のデータベース項目と一致していない項目については更新されません。

「データベース管理」ページのアップロードするデータベース並びの[アップロード]ボタンをクリックして下さい。^①

例として、「MAILTEST」を選択しました。^②

データベースが作成されていないと、本機能は利用できません。データベースを作成する場合は、第1章をご覧ください。



「顧客データアップロード」ページが表示されます。^③

アップロードするCSVファイルを[参照]ボタンをクリックして選択して下さい。^④
例として、「mailtoest2.csv」を選択したとします。

アップロードモードを設定します。
プルダウンリストの「追加/更新」を選択して下さい。^⑤

ページ下部の左側にある[実行]ボタンをクリックして下さい。^⑥

3.2 データベースの顧客データを更新してみましょう。

データベース管理メニュー > 顧客データアップロード >

顧客データアップロード - 内容確認(追加/更新)

データベース名 MAILTEST
ファイル名 D:\mailtest2.csv

指定したcsvファイルに以下の項目が含まれています。
キー項目を確認後、更新対象にしない項目のチェックを外して下さい。

キー項目 [メールアドレス]

更新処理対象

- [都道府県]
- [性別]
- [氏名]

データベース名【MAILTEST】へ3件のデータを追加/更新します。

OK クリア

「顧客データアップロード-内容確認(追加/更新)」ページが表示されます。①

アップする必要のない項目は「更新処理対象」のチェックを外すと更新されません。②

ページ下部にある[OK]ボタンをクリックして下さい。③

処理が完了しました。

CSVファイルの検証 100% 完了

アップロード 100% 完了

処理件数	3件	全件数	3件
		追加	0件
		更新	3件
		削除	0件

処理時間 1秒

データベース管理メニューへ戻る

「処理完了」ページが表示されます。④

「削除」モードでCSVファイルをアップロードする場合は、既にデータベースに登録されているデータを必ずバックアップとしてダウンロードしてから行って下さい。

アップロードしたデータ内容を確認する場合は、4.1をご覧ください。

4

アップロードのモードは以下の2つがあります。

- ・追加/更新…データベースに新たにデータを追加したり、既存のデータに上書きする場合に使用します。
- ・削除…顧客データを削除するモードです。CSVファイルデータと既存データのキー項目で合致するものを削除します。(キー項目が複数ある場合は全て合致したものを削除します。)なおdelivery_stopについては、行が追加された際に0が自動で設定されます。

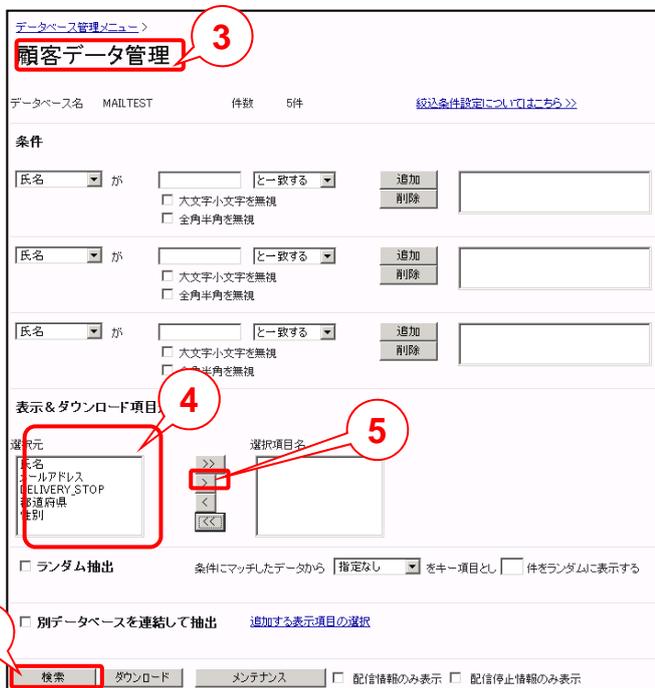
◆第4章 顧客データ管理◆

4.1 データベースを検索してみましょう。



1

「データベース管理」ページにて、データを確認するデータベース名並びの[データ管理]ボタンをクリックして下さい。①
例として、「MAILTEST」を選択しました。②



2

「顧客データ管理」ページが表示されます。③
検索結果表示項目を設定します。「表示 & ダウンロード項目選択」の「選択元」欄に表示されている項目(④)から、検索結果に表示する項目を選択し、[>]ボタンをクリックして下さい。⑤

「選択項目名」リストボックスに表示されている項目が、データベース検索結果として表示されます。全項目を表示対象とする場合は、[>>>]ボタンをクリックして下さい。選択を元に戻す場合は、該当項目を選択し、[<]ボタンをクリックして下さい。全ての選択項目を元に戻す場合は、[<<<]ボタンをクリックして下さい。

ページ下部にある[検索]ボタンをクリックして下さい。⑥



3

「検索結果表示」ページがたちあがり、登録した顧客データが表示されます。⑦

ページ上部の右側にある[閉じる]ボタンをクリックして下さい。⑧
「DELIVERY_STOP」欄については4.5をご覧ください。

4.1 データベースを検索してみましょう。

データベース管理メニュー
顧客データ管理

データベース名 MAILTEST 件数 5件 [検索条件設定についてはこちら>>](#)

条件

性別 が 男性 と一致する 大文字小文字を無視 全角半角を無視 都道府県が東京都と一致する 性別が男性と一致する

氏名 が と一致する 大文字小文字を無視 全角半角を無視

氏名 が と一致する 大文字小文字を無視 全角半角を無視

表示 & ダウンロード項目選択

選択元 選択項目名

氏名
メールアドレス
DELIVERY_STOP
都道府県
性別

ランダム抽出 条件にマッチしたデータから 指定なし キー項目とし 件をランダムに表示する

別データベースを連結して抽出 [追加する表示項目の選択](#)

検索 ダウンロード メンテナンス 配信情報のみ表示 配信停止情報のみ表示

【参考】

<ケース1>

都道府県が東京都と一致する
性別が男性と一致する

→東京都に住む男性を抽出

<ケース2>

都道府県が東京都と一致する

都道府県が神奈川県と一致する

→東京都に住む男女と神奈川県に住む男女を抽出

<ケース3>

都道府県が東京都と一致する
性別が男性と一致する

都道府県が神奈川県と一致する
性別が女性と一致する

→東京都に住む男性と神奈川県に住む女性を抽出

「顧客データ管理」ページが表示されます。①

検索条件を設定してから検索を行います。
項目名をプルダウンリストから選択し、抽出する文字列を入力して下さい。②

大文字小文字、全角半角を無視する場合は、それぞれにチェックマークを付けて下さい。③

選択項目と抽出する文字列との関係を、プルダウンリストから選択し、[追加]ボタンをクリックして下さい。④

設定出来る検索条件は、下記のとおりです。

- ・と一致する 選択項目と入力内容が完全に一致する
- ・と一致しない 選択項目と入力内容が完全に一致しない
- ・を含む 選択項目に入力内容が含まれる
- ・を含まない 選択項目に入力内容が含まれない
- ・で始まる 選択項目が入力内容から始まる
- ・で終わる 選択項目が入力内容で終わる
- ・以上 選択項目が入力内容以上の数値
- ・以下 選択項目が入力内容以下の数値
- ・NULL 選択項目にデータが入っていない
- ・NULLでない 選択項目にデータが入っている

4

例として、「都道府県が東京都と一致する」「性別が男性と一致する」を設定しました。

リストボックスに検索条件が表示されます。⑤



同一リストボックス内に複数の条件を設定すると、AND検索となります。
OR検索を行う場合は、それぞれの条件を別のリストボックスに設定します。

検索条件「以上」「以下」はメール配信用データベースで作成した「数値」「日付」項目、基本データベースで作成した「数値型」「生年月日型」「日付型」項目で検索が可能です。

4.1 データベースを検索してみましょう。

データベース管理メニュー
顧客データ管理

データベース名 MAILTEST 件数 5件 [検索条件設定についてはこちら](#)

条件

性別 が 男性 と一致する 都道府県が東京都と一致する
 大文字小文字を無視 性別が男性と一致する
 全角半角を無視

氏名 が と一致する

氏名 が と一致する

表示 & ダウンロード項目選択

選択元 選択項目名

DELIVERY_STOP 氏名
 都道府県 メールアドレス
 性別

ランダム抽出 条件にマッチしたデータから をキー項目とし 件をランダムに表示する

別データベースを連結して抽出 [追加する表示項目の選択](#)

配信情報のみ表示 配信停止情報のみ表示

検索結果表示項目を設定します。
「表示 & ダウンロード項目選択」の「選択元」欄に表示されている項目から、検索結果に表示する項目を選択し①、[>]ボタンをクリックして下さい。②

「選択項目名」リストボックスに表示されている項目が、データベース検索結果として表示されます。全項目を表示対象とする場合は、[>>]ボタンをクリックして下さい。

5 選択を元に戻す場合は、該当項目を選択し、[<]ボタンをクリックして下さい。全ての選択項目を元に戻す場合は、[<<]ボタンをクリックして下さい。

ページ下部にある[検索]ボタンをクリックして下さい。③

「検索結果表示ページ」がたちあがり、登録した顧客データが表示されます。④

「DELIVERY_STOP」欄については、4.5 をご覧下さい。

6

https://a 検索結果表示 - Microsoft Internet Explorer

検索結果表示

1 件中 1 - 1 を表示

一覧表示行数 50 ページ移動 ページ 1 ※検索結果が100000件を

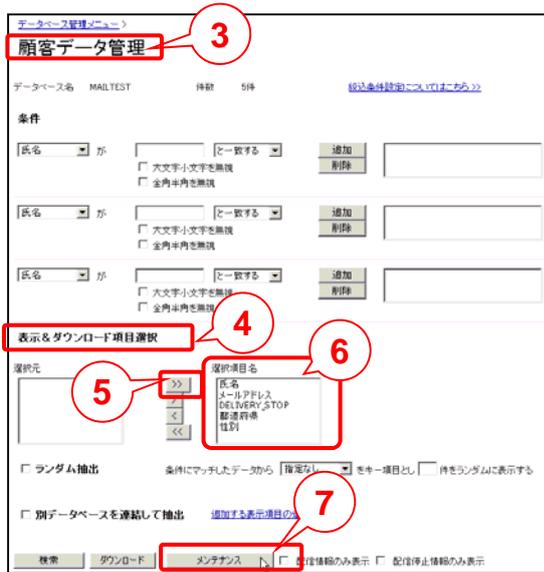
No.	氏名	メールアドレス
1	新宿吾郎	goro@***.***

4.2 メール配信停止／再開設定を行っていきましょう。



1

「データベース管理」ページにて、データを確認するデータベース名並びの[データ管理]ボタンをクリックして下さい。①
例として、「MAILTEST」を選択しました。②



2

「顧客データ管理」ページが表示されます。③
「表示&ダウンロード項目選択」(④)の[>>]ボタン(⑤)をクリックして「選択元」欄から「選択項目名」欄に項目を移し(⑥)、「メンテナンス」ボタンをクリックして下さい。⑦



3

「検索結果」ページが表示されます。⑧



4

配信停止設定を行います。
該当データ並びの[配信停止]欄にチェックマークを付け(⑨)、ページ上部の左側にある[配信情報登録]ボタンをクリックして下さい。⑩

検索前の「顧客データ管理」ページ下部の右側にある「配信情報のみ表示」、または、「配信停止情報のみ表示」にチェックマークを付けて「メンテナンス」ボタンをクリックすると、検索結果表示に反映されます。

4.2 メール配信停止／再開設定を行ってみましょう。

配信停止	No.	氏名	メールアドレス	DELIVERY_STOP	都道府県	性別
<input type="checkbox"/>	1	川崎聡少	ayui@***.***	0	神奈川県	女性
<input checked="" type="checkbox"/>	2	品川ひかる	hikaru@***.***	1	新潟県	女性
<input type="checkbox"/>	3	渋谷拓也	takuya@***.***	0	北海道	男性
<input type="checkbox"/>	4	横浜慎吾	shingo@***.***	0	神奈川県	男性
<input checked="" type="checkbox"/>	5	新沼吾郎	goro@***.***	1	東京都	男性

該当データの「配信停止」欄に「チェックマークと管理者」が表示されています。①

該当データの「DELIVERY_STOP」欄に「1」と表示されています。②

5

配信停止	No.	氏名	メールアドレス	DELIVERY_STOP	都道府県	性別
<input type="checkbox"/>	1	川崎聡少	ayui@***.***	0	神奈川県	女性
<input type="checkbox"/>	2	品川ひかる	hikaru@***.***	1	新潟県	女性
<input type="checkbox"/>	3	渋谷拓也	takuya@***.***	0	北海道	男性
<input type="checkbox"/>	4	横浜慎吾	shingo@***.***	0	神奈川県	男性
<input checked="" type="checkbox"/>	5	新沼吾郎	goro@***.***	1	東京都	男性

配信再開設定を行います。
「配信停止」欄のチェックマークを外し③、ページ上部の左側にある[配信情報登録]ボタンをクリックして下さい。④

6

配信停止	No.	氏名	メールアドレス	DELIVERY_STOP	都道府県	性別
<input type="checkbox"/>	1	川崎聡少	ayui@***.***	0	神奈川県	女性
<input type="checkbox"/>	2	品川ひかる	hikaru@***.***	0	新潟県	女性
<input type="checkbox"/>	3	渋谷拓也	takuya@***.***	0	北海道	男性
<input type="checkbox"/>	4	横浜慎吾	shingo@***.***	0	神奈川県	男性
<input type="checkbox"/>	5	新沼吾郎	goro@***.***	0	東京都	男性

該当データの「配信停止」欄のチェックマークが外れます。⑤
該当データの「DELIVERY_STOP」欄に「0」と表示されます。⑥

7

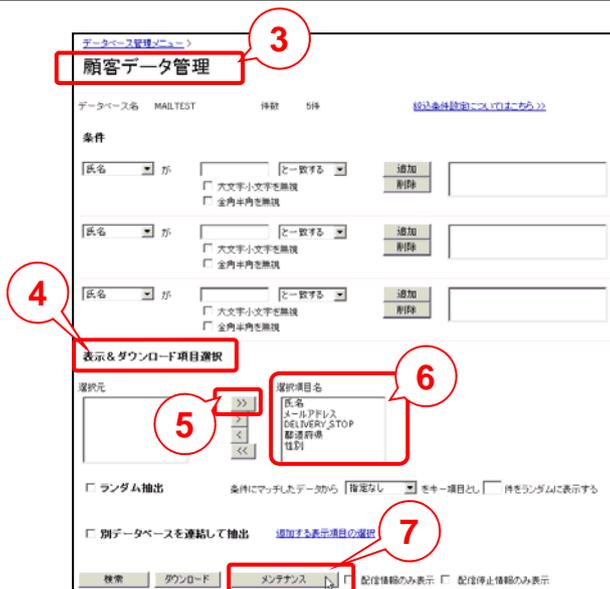
「DELIVERY_STOP」欄については、4.5 をご覧下さい

4.3 データのメンテナンス作業を行ってみましょう。



1

「データベース管理」ページにて、データを確認するデータベース名並びの[データ管理]ボタンをクリックして下さい。①
例として、「MAILTEST」を選択しました。②



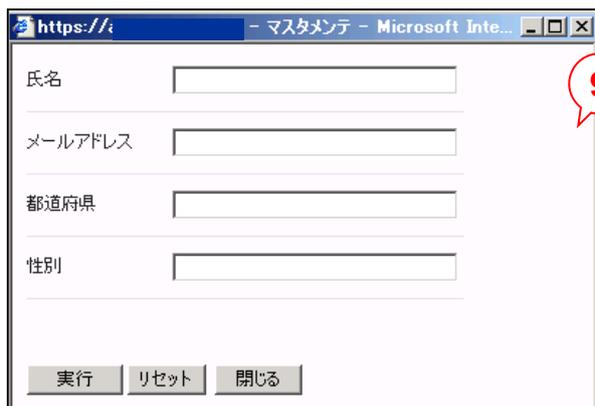
2

「顧客データ管理」ページが表示されます。③
「表示&ダウンロード項目選択」(④)の[>>]ボタン(⑤)をクリックして「選択元」欄から「選択項目名」欄に項目を移し(⑥)、「メンテナンス」ボタンをクリックして下さい。⑦



3

データベースに新規レコードを追加します。ページ上部中央にある[新規追加]ボタンをクリックして下さい。⑧



4

「マスタメンテ」ページが表示されます。⑨

4.3 データのメンテナンス作業を行ってみましょう。

該当項目を入力し、[実行]ボタンをクリックして下さい。①

例として、
「氏名:池袋剛 メールアドレス:tsuyoshi@***.***
都道府県:東京都 性別:男性」
を入力しました。

5

メンテナンス	配信停止	No.	氏名	メールアドレス	DELIVERY_STOP	都道府県	性別
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	1	川崎あゆ	ayu@***.***	0	神奈川県	女性
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	2	品川ひかる	hikaru@***.***	0	新潟県	女性
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	3	渋谷拓也	takuya@***.***	0	北海道	男性
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	4	横浜慎吾	shingo@***.***	0	神奈川県	男性
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	5	新宿吾郎	goro@***.***	0	東京都	男性
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	6	池袋剛	tsuyoshi@***.***	0	東京都	男性

新規データが表示されます。②

データを編集します。
該当データ(③)の「メンテナンス」欄のラジオボタン
をクリックし(④)、ページ上部にある[編集]ボタンを
クリックして下さい。⑤

6

メンテナンス	配信停止	No.	氏名	メールアドレス	DELIV
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	1	川崎あゆ	ayu@***.***	0
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	2	品川ひかる	hikaru@***.***	0
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	3	渋谷拓也	takuya@***.***	0
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	4	横浜慎吾	shingo@***.***	0
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	5	新宿吾郎	goro@***.***	0
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	6	池袋剛	tsuyoshi@***.***	0

「メンテナンス」ページが表示されます。⑥

該当項目を変更し、[実行]ボタンをクリックして下さい。⑦

例として、「東京都」を「埼玉県」に変更しました。

7

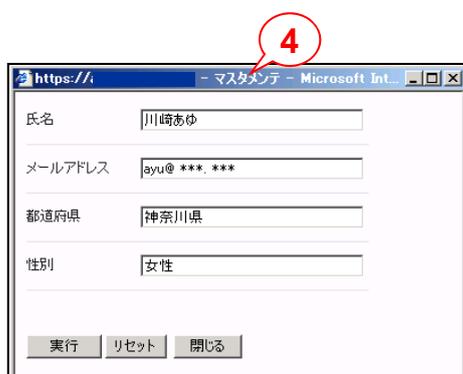
編集したデータが表示されます。

4.3 データのメンテナンス作業を行ってみましょう。



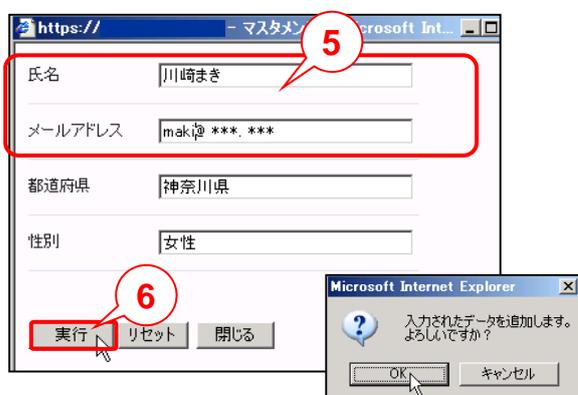
8

データを複製します。
該当データ(①)の「マスタメンテ」欄のラジオボタンをクリックし(②)、ページ上部にある[複製]ボタンをクリックして下さい。(③)



9

「マスタメンテ」ページが表示されます。(④)



10

該当項目を変更し(⑤)、[実行]ボタンをクリックして下さい。(⑥)
例として、氏名を「川崎まき」、メールアドレスを「maki@***.***」に変更しました。



11

複製したデータが表示されます。(⑦)

データを複製する場合は、必ず、キー項目を変更して下さい。

キー項目を変更せずに「実行」ボタンを押下すると、「入力されたキー項目(ID)の値は、既に存在します。」というエラーメッセージが表示されます。

4.3 データのメンテナンス作業を行ってみましょう。

検索結果: 7件

配信情報登録 前頁 次頁 新規追加 編集 複製 **削除** 閉じる

マスタメンテ	配信停止	No.	氏名	メールアドレス
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	1	川崎あゆ	ayu@***.***
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	2	品川ひかる	hikaru@***.***
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	3	渋谷拓也	takuya@***.***
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	4	横浜慎吾	shingo@***.***
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	5	新宿吾郎	goro@***.***
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	6	池袋剛	tsuyoshi@***.***
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	7	川崎まき	maki@***.***

データを削除します。
 該当データ(①)の「マスタメンテ」欄のラジオボタンをクリックし(②)、ページ上部にある[削除]ボタンをクリックして下さい。(③)

12

https:// - マスタメンテ - Microsoft

氏名 川崎まき

メールアドレス maki@***.***

都道府県 神奈川県

性別 女性

実行 閉じる

Microsoft Internet Explorer

このデータを削除します。
よろしいですか?

OK キャンセル

「マスタメンテ」ページが表示されます。(④)

データを確認し[実行]ボタンをクリックして下さい。(⑤)

13

検索結果: 6件

配信情報登録 前頁 次頁 新規追加 編集 複製 **削除** 閉じる

マスタメンテ	配信停止	No.	氏名	メールアドレス	DELIVERY_STOP	都道府県	性別
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	1	川崎あゆ	ayu@***.***	0	神奈川県	女性
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	2	品川ひかる	hikaru@***.***	0	新潟県	女性
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	3	渋谷拓也	takuya@***.***	0	北海道	男性
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	4	横浜慎吾	shingo@***.***	0	神奈川県	男性
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	5	新宿吾郎	goro@***.***	0	東京都	男性
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	6	池袋剛	tsuyoshi@***.***	0	埼玉県	男性

データが削除されます。(⑥)

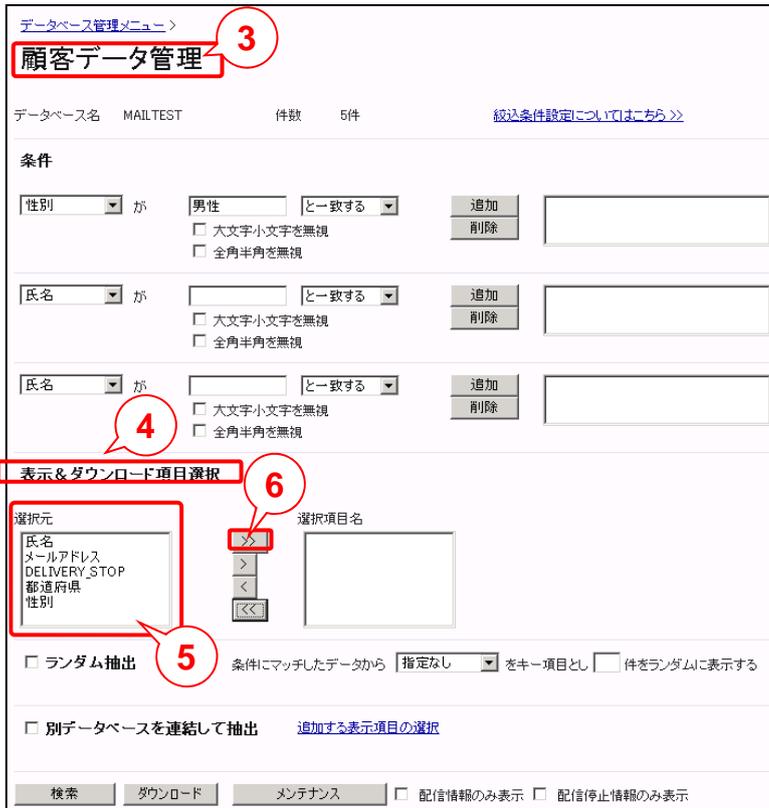
14

4.4 データをダウンロードしてみましょう。



1

「データベース管理」ページにて、データをダウンロードするデータベース名並びの[データ管理]ボタンをクリックして下さい。①
例として、「MAILTEST」を選択しました。②



2

「顧客データ管理」ページが表示されます。③

ダウンロードする項目を設定します。
「表示&ダウンロード項目選択」(④)の「選択元」欄に表示されている項目から(⑤)、検索結果に表示する項目を選択し、[>]ボタンをクリックして下さい。⑥

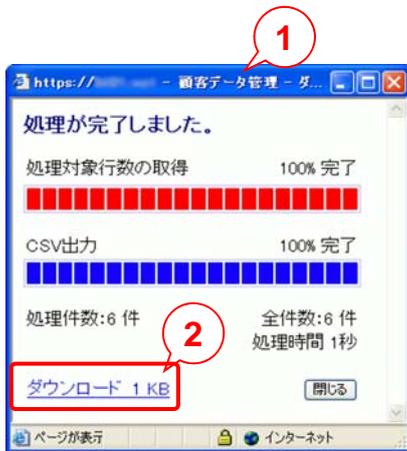
「選択項目名」リストボックスに表示されている項目が、ダウンロードされます。
全項目を表示対象とする場合は、[>>]ボタンをクリックして下さい。
選択を元に戻す場合は、該当項目を選択し、[<]ボタンをクリックして下さい。
全ての選択項目を元に戻す場合は、[<<<]ボタンをクリックして下さい。



3

ページ下部にある[ダウンロード]ボタンをクリックして下さい。⑦

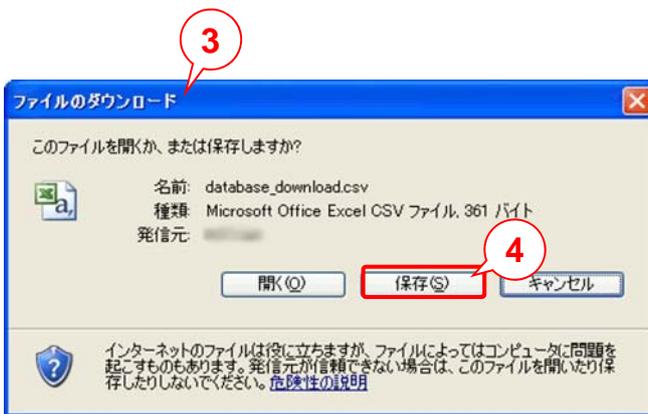
4.4 データをダウンロードしてみましょう。



「処理完了」ページが表示されます。①

「ダウンロード*KB」リンクをクリックして下さい。②

4



「ファイルのダウンロード」ダイアログが表示されます。③

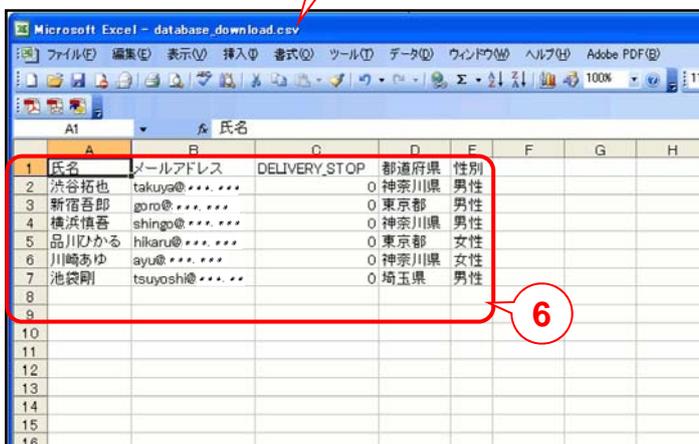
本ダイアログは、「Microsoft Windows(OS)」が表示するものです。操作方法につきましては、「Microsoft Windows」のマニュアルをご覧ください。

5

[保存]ボタンをクリックし、ローカルに保存して下さい。④

「開く」で開いてしまうとExcelの仕様上数字のデータが含まれる場合に「001」→「1」と保存してしまう可能性があります。ダウンロード後も同様です。

5



ダウンロードしたCSVファイルを開いて下さい。⑤
例として、「Microsoft Excel」で開きました。

データが正しく表示されます。⑥

6

4.5 配信停止ステータスを確認してみましょう。

マスタ種別	配信停止	No.	氏名	メールアドレス	DELIVERY_STOP	都道府県	性別
○	<input type="checkbox"/>	1	川崎あゆみ	ayu@***.***	0	神奈川県	女性
○	<input type="checkbox"/>	2	品川ひかる	hikaru@***.***	0	新潟県	女性
○	<input type="checkbox"/>	3	渋谷拓也	takuya@***.***	0	北海道	男性
○	<input type="checkbox"/>	4	穂波悠香	shinaka@***.***	0	神奈川県	男性
○	<input type="checkbox"/>	5	新藤吾郎	gorou@***.***	0	東京都	男性
○	<input type="checkbox"/>	6	池田剛	tsuyoshi@***.***	0	埼玉県	男性

配信停止ステータスは、「DELIVERY_STOP」によって管理されます。①

「DELIVERY_STOP」はデータベース内で管理している配信に対する処理内容です。「0」以外の数字が入っているものが配信停止状態のデータです。「0」が入っているデータは配信対象のデータです。

各ステータス内容は、下記のとおりです。

● DELIVERY_STOP=「1」(管理者)
管理者が「メール管理レポート画面」もしくはデータベース管理「メンテナンス画面」にて直接配信停止の設定を行ったものです。

● DELIVERY_STOP=「2」(ユーザー)
エンドユーザー本人が配信停止のURLから配信停止の設定を行ったものです。

● DELIVERY_STOP=「3」(仮登録)
空メール設定にて「空メール送信だけではメルマガ会員登録としない」の設定を行ったもので、空メールを送っただけのエンドユーザーの場合、表示されます。

● DELIVERY_STOP=「4」(アドレス不正)
登録されているメールアドレスの形式が不正(@マークが無いなど)だった場合、自動的に配信停止扱いとなり、表示されます。

● DELIVERY_STOP=「5」(ユーザー)
パーミッションを設定したフォームで、エンドユーザーが配信を希望しない選択肢を選ぶと配信停止となります。

● DELIVERY_STOP=「6」(その他)
「フォーム作成」の「ユーザ向けメール」機能で送信したメールアドレスが何らかの原因でエラーとなった場合に表示されます。

● DELIVERY_STOP=「8」(宛先不明)
登録されているメールアドレスの宛先(ユーザーやホストなど)が不明だった場合、自動的に配信停止扱いとなり、表示されます。

DELIVERY_STOPが更新された場合、DELIVERY_STOP_DATEに更新日付が記録されます。DELIVERY_STOP_DATE欄の初期値はNULLまたは行が追加された日付となります。形式は **[yyyy/mm/dd hh:mm]**(例: 2011/02/24 15:30) となります。また、以下のような場合にデータが更新されます。

- ・ユーザが配信停止URLから配信の停止/再開/アドレス変更を行った場合
 - ・メール配信を行った結果、配信されずにエラーとなった場合
 - ・ユーザが空メールや登録フォーム経由で新規登録を行った場合
 - ・管理者様がデータベース管理の[メンテナンス]からデータを更新した場合
 - ・「DELIVERY_STOP_DATE」項目が含まれたCSVファイルをアップロードした場合
- ※この場合、作業を行った日時ではなく、アップロードした値が入ります。

◆第5章 データベース削除◆

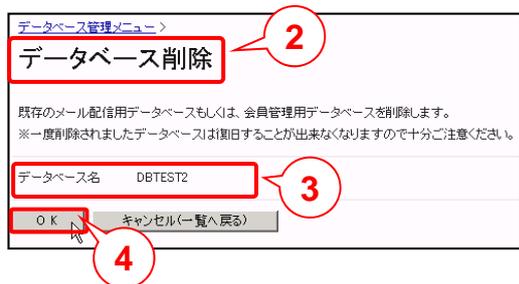
5.1 不要になったデータベースを削除してみましょう。



1

「データベース管理」ページにて、該当データベース名並びの[DB削除]ボタンをクリックして下さい。

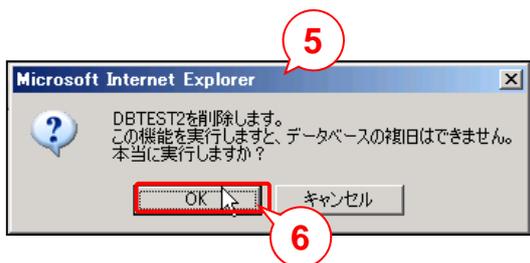
①



2

「データベース削除」ページが表示されます。②

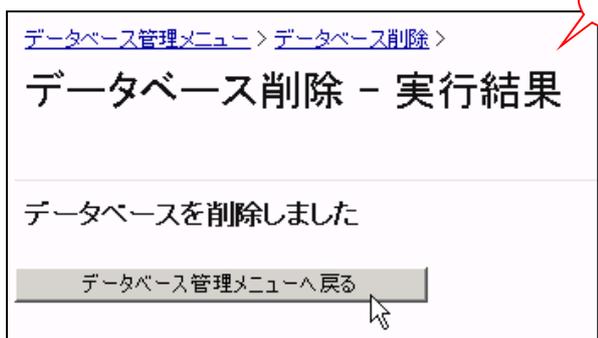
削除するデータベース名を確認し(③)、[OK]ボタンをクリックして下さい。④



3

「データベース削除」ダイアログが表示されます。⑤

[OK]ボタンをクリックして下さい。⑥



4

データベースが削除されます。⑦
データベースの項目だけを変更・削除することはできません。変更・削除する場合は、データベース自体を削除し、新規に作成を行って下さい。

!
削除したデータベースは、復旧することができません。
データベース内のデータを保存する場合は、事前にCSVファイルにてダウンロードして下さい。

フォーム作成機能で作成したフォームで指定されているデータベースはフォーム削除後でないと削除が行えません。

◆第6章 差込コンテンツ機能◆

差込コンテンツ機能では保持しているデータに応じてメール配信での差込文章を出し分けることができます。各店舗ごとにクーポンの内容が異なっていた場合、内容に応じて何度もメール設定を行うことなく設定が一度で済み、運用負担が軽減されます。

第6章 差込コンテンツ機能

6.1 差込コンテンツ機能（簡易）を使ってみましょう。

差込コンテンツ(簡易)では、設定した条件データ名が完全一致した場合に、任意のコンテンツ文章を差し込むことができます。

会員登録時に取得した登録店舗データを使ってメール配信で異なる文章を出し分けてみましょう。以下の例では渋谷店、赤坂店、新宿店にはそれぞれの店舗の割引情報を、それ以外の店舗のお客さまには利用できるクーポンがないことをご知らせするメールを配信します。

会員登録情報のデータベース例

ID	氏名	メールアドレス	利用店舗
00001	山田	yamada*****@docomo.ne.jp	渋谷店
00002	鈴木	suzuki*****@docomo.ne.jp	赤坂店
00003	佐藤	sato*****@docomo.ne.jp	新宿店
00004	田中	tanaka*****@docomo.ne.jp	池袋店

差込コンテンツ内容例

店舗名	渋谷店	赤坂店	新宿店	合致しない場合
コンテンツ内容	渋谷店では今週このメールをご持参いただいた方にドリンクを1杯サービスします。 是非ご来店ください！ ■他サービスとの併用はできません。 ■お会計時にご提示ください。	赤坂店では今週このメールをご持参いただいた方はお食事代から100円引きさせていただきます。 是非ご来店ください！ ■他サービスとの併用はできません。 ■お会計時にご提示ください。	新宿店では今週このメールをご持参いただいた方はお食事代から5%引きさせていただきます。 是非ご来店ください！ ■他サービスとの併用はできません。 ■お会計時にご提示ください。	今週はご利用いただけるクーポンがございません。次回のお得なクーポンを是非ご期待ください！

山田様
お得なクーポンのお知らせ!!
渋谷店をご利用の方へのお得なクーポン。

◆◆今週のクーポンはコチラ◆◆

渋谷店では今週このメールをご持参いただいた方にドリンクを1杯サービスします。
是非ご来店下さい！

■他サービスとの併用はできません。
■お会計時にご提示下さい。

配信停止・メールアドレスの変更はコチラから
<https://mdh.fm/>

鈴木様
お得なクーポンのお知らせ!!
赤坂店をご利用の方へのお得なクーポン。

◆◆今週のクーポンはコチラ◆◆

赤坂店では今週このメールをご持参いただいた方はお食事代から100円引きさせていただきます。
是非ご来店下さい！

■他サービスとの併用はできません。
■お会計時にご提示下さい。

配信停止・メールアドレスの変更はコチラから
<https://mdh.fm/>

佐藤様
お得なクーポンのお知らせ!!
新宿店をご利用の方へのお得なクーポン。

◆◆今週のクーポンはコチラ◆◆

新宿店では今週このメールをご持参いただいた方はお食事代から5%引きさせていただきます。
是非ご来店下さい！

■他サービスとの併用はできません。
■お会計時にご提示下さい。

配信停止・メールアドレスの変更はコチラから
<https://mdh.fm/>

田中様
お得なクーポンのお知らせ!!
池袋店をご利用の方へのお得なクーポン。

◆◆今週のクーポンはコチラ◆◆

今週はご利用いただけるクーポンがございません。
次回のお得なクーポンを是非ご期待下さい！

配信停止・メールアドレスの変更はコチラから
<https://mdh.fm/>

・同一のメールアドレスが複数あった場合は最新のデータに配信が行われます。

・差込コンテンツ機能(簡易)ではデータベース内の1つの項目を1つの条件に設定することができます。(あるデータベースの項目を別データベースに結合させて差し込むことも可能です)
複数の項目を指定して条件を作成したい場合は差込コンテンツ機能(詳細)を使用してください。

6.1 差込コンテンツ機能（簡易）を使ってみましょう。

データベース一覧

9件中1-9を表示

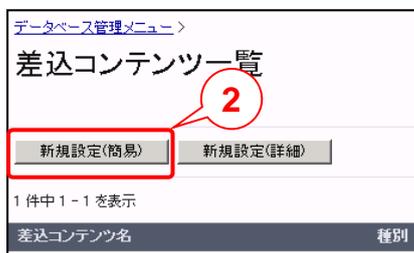
一覧表示行数 [20] ページ移動 [ページ1]

テーブル名	種別	件数	作成日	更新日	操作
DBTEST1	基本	0件	20101208	20101208	データ管理
MAILTEST	メール配信	6件	20101208	20101208	データ管理
会員情報	基本	8件	20100618	20101203	データ管理

1

- アップロード
- 項目追加
- DB削除
- 差込コンテンツ
- 配信停止URL表示

「データベース管理」ページにて、該当データベース名並びの[差込コンテンツ]ボタンをクリックして下さい。①



差込コンテンツ一覧画面で[新規作成(簡易)]をクリックします。②

データベース管理メニュー > 差込コンテンツ一覧 >

差込コンテンツ(簡易)

差込コンテンツ名(必須)

条件項目名(必須)

合致したデータがない場合のコンテンツ(必須)

直接指定する ○ 別データベースを参照する

条件項目に入っているデータに対して、差し付ける文章を直接設定できます。

条件項目のデータ名

コンテンツ

追加 削除 変更 フォワード タウンロード

最大500文字まで

3

差込コンテンツ(簡易)画面が表示されます。

データベース管理メニュー > 差込コンテンツ一覧 >

差込コンテンツ(簡易)

差込コンテンツ名(必須) 利用店舗別クーポン

条件項目名(必須) 利用店舗

合致したデータがない場合のコンテンツ(必須) 今週はご利用いただけるクーポンがございません。次週のお得なクーポンを是非ご期待ください!

4

5

以下の項目を入力します。

- ・差込コンテンツ名③…管理画面で表示される差込コンテンツの名称を入力します。15文字以内で入力してください。

- ・条件項目名④…条件対象となるデータベース項目名を選択します。

- ・合致したデータがない場合のコンテンツ⑤…条件として指定したデータがなかった場合に、表示させる文章を設定します。500文字以内で入力してください。



- ・条件項目名で、メール配信用データベースの日付型項目、基本データベースの生年月日項目、日付型、時刻型項目は選択できません。
- ・合致したデータがない場合のコンテンツにHTMLタグは設定できません。

6.1 差込コンテンツ機能（簡易）を使ってみましょう。

[直接指定する]を選択します。①
 差込条件と差込文章を設定します。
 以下の項目を設定してください。
 ・条件項目のデータ名②…指定した[コンテンツ]の文章を表示させる時の対象データ名を設定します。50文字以内で入力してください。
 ・コンテンツ③…条件項目に[条件項目のデータ名]で指定した対象エータがあった場合に表示させる文言を設定します。

これらを入力したら[追加]④をクリックします。

条件を削除するには左側枠内で削除する条件項目のデータ名をクリック後削除ボタン⑤をクリックしてください。
 条件項目のデータ名、コンテンツの変更を行う場合は、左側枠内で条件項目のデータ名をクリック後、編集を行い、変更ボタン⑥をクリックしてください。

- ・データ名は完全一致での判定となります。また、同名のデータ名を複数登録することはできません。
- ・コンテンツにHTMLタグは設定できません。
- ・コンテンツは最大50個まで設定可能です。

コンテンツを全て入力したら[反映]をクリックします。⑦

データベース管理メニュー > 差込コンテンツ一覧 >

差込コンテンツ

利用店舗別クーポンの登録を行いました

「[4の③で設定した差込コンテンツ名]の登録を行いました」⑧と表示されます。

※この場合「利用店舗別クーポン」となります。
 以上で差込コンテンツが登録できました。

6.1 差込コンテンツ機能（簡易）を使ってみましょう。

データベース管理メニュー > 差込コンテンツ一覧 >

差込コンテンツ(簡易)

差込コンテンツ名(必須)

条件項目名(必須)

合致したデータがない場合のコンテンツ(必須)

直接入力する
 別データベースを参照する

指定したデータベースの項目に同一のデータがあった場合に[参照するデータ]で指定した項目のデータを表示させることができます。

参照するデータベース	メール会員情報_携帯
参照する条件項目	メールアドレス
参照するデータ	ID

■別データベースを参照する場合

[別データベースを参照する]を選択します。①
以下の項目を設定します。

- ・条件項目するデータベース②…参照先のデータベース名を選択します。
- ・参照する条件項目③…[条件項目名]で指定した項目と比較する参照先のデータベース項目名を選択します。
- ・参照するデータ④…[条件項目名]と[参照する条件項目]に同一のデータがあった場合に表示させる項目名を選択します。

設定したら、「反映」ボタン⑤をクリックします。



・参照する条件項目で、メール配信用データベースの日付型項目、基本データベースの生年月日項目、日付型、時刻型項目は選択できません。

・参照するデータにメール配信用データベースの日付型項目、基本データベースの生年月日項目、日付型、時刻型項目は選択できません。

メール配信 画像管理 絵文字空メール

① 基本設定 ② 配信設定

通常メール配信設定新規作成 メール名:テスト

差し込み設定

メールに選択し

メール配信を

○ テキスト形式 HTML形式 クリックカウントを取る

メールの内容を設定してください。 [注意事項](#)

サブジェクト(必須) 全角64文字,半角128文字まで

本文(必須)

ソース表示

\$\$\$[氏名]様

お得なクーポンのお知らせです

!!

\$\$[利用店舗]をご利用の方へのお得なクーポン

◆◆今週のクーポンはこちら

\$\$\$[+利用店舗別クーポン]

配信停止・メールアドレスの変更はこちらから
https://*****

差込コンテンツをメールに差し込む手順について説明します。

本文フィールドの差込コンテンツを挿入したい箇所にカーソルを合わせ、メール配信の基本設定画面の差し込み設定プルダウンから差込項目を選択し⑥、差込追加ボタン⑦をクリックしてください。

差込項目が本文に表示されます。⑧



・「差込コンテンツ」機能にて設定した差込項目には「+」が表示されます。

・その他の差込項目については「モバイルウェブ ユーザーガイド メール配信編」1～2章を参照願います。

参考(メール配信機能を利用)

6.2 差込コンテンツアップロード/ダウンロードを使ってみましょう。

A	B
1 条件項目の値	コンテンツ
渋谷店	渋谷店では今週このメールをご持参いただいた方にドリンクを1杯サービスします。 是非ご来店ください！
2	■他サービスとの併用はできません。 ■お会計時にご提示下さい。
赤坂店	赤坂店では今週このメールをご持参いただいた方は御食事代から100円引きさせていただきます。 是非ご来店ください！
3	■他サービスとの併用はできません。 ■お会計時にご提示下さい。
新宿店	新宿店では今週このメールをご持参いただいた方はお食事代から5%引きさせていただきます。 是非ご来店ください！
4	■他サービスとの併用はできません。 ■お会計時にご提示下さい。
データA	データAの場合のコンテンツ内容を入力 改行して入力することも可能
5	
データB	データBの場合のコンテンツ内容を入力 改行して入力することも可能
6	

[条件項目のデータ名]と[コンテンツ]をCSVデータで一括アップロードできます。

CSVファイルの1行目の1列目に「条件項目の値」、1行目の2列目に「コンテンツ」と入力します。

1 2行目以降はそれぞれのデータを入力してください。



- ・条件項目の値のデータは50文字以内で入力してください。
- ・コンテンツのデータは500文字以内で入力してください。またURLリンクやHTMLタグは設定できません。

直接指定する 別データベースを参照する
条件項目に入っているデータに応じて、出し分ける文言を直接設定できます。

条件項目のデータ名

コンテンツ

↑ ↓

追加 削除 変更 **アップロード** ① ダウンロード

最大50個まで

反映

ファイルの選択

ファイルの場所: test

最近使ったファイル

デスクトップ

マイドキュメント

マイコンピュータ

マイネットワーク

contentsdata.csv

ファイル名: contentsdata.csv

ファイルの種類: すべてのファイル (*.*)

開く(開) キャンセル

2

アップロード①をクリックし、[1]で作成したCSVファイルを開きます。

直接指定する 別データベースを参照する
条件項目に入っているデータに応じて、出し分ける文言を直接設定できます。

渋谷店

赤坂店

新宿店

↑ ↓

追加 削除

最大50個まで

反映

条件項目のデータ

新宿店

コンテンツ

新宿店では是非ご来店

■他サービス

■お会計時

2

CSVファイルの内容が表示されていることを確認し、反映ボタン②をクリックします。

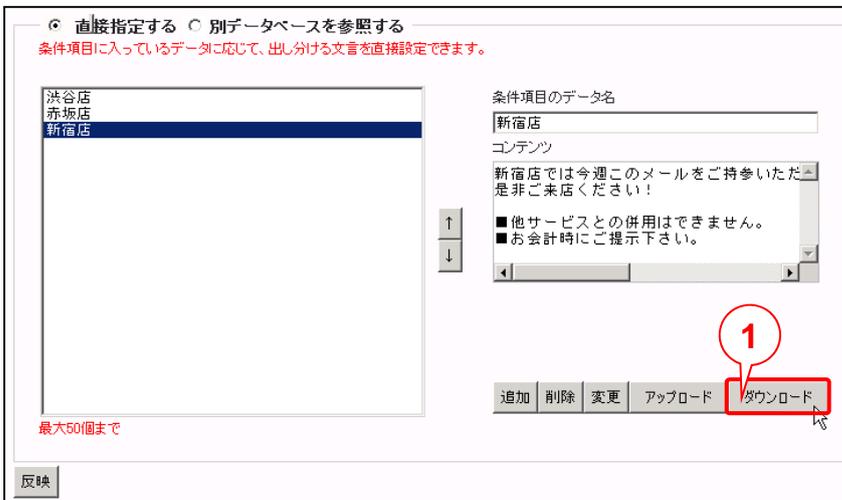
以上で一括アップロードは完了です。

3



- ・既にデータが登録されている場合、条件項目は全てアップロードしたデータに上書きされます。

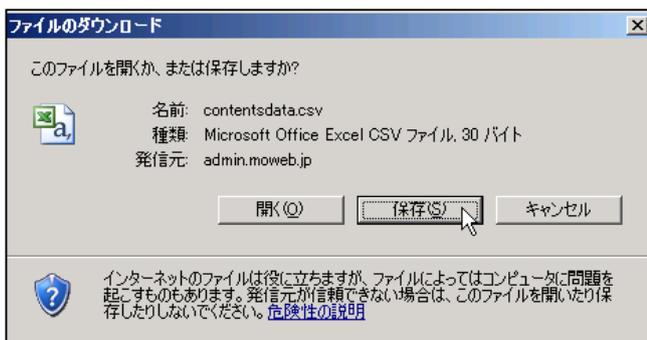
6.2 差込コンテンツアップロード/ダウンロードを使ってみましょう。



差込コンテンツの設定内容をCSV形式でダウンロードできます。

ダウンロード①をクリックします。

4



ファイルのダウンロードダイアログが開くので、保存をクリックします。保存場所を選択し、CSVファイルを保存します。

以上でダウンロードは完了です。

5

第6章 差込コンテンツ機能

6.3 差込コンテンツ機能（詳細）を使ってみましょう。

差込コンテンツ（詳細）では、より複雑な条件設定を用い、任意のコンテンツ文章を差し込むことができます。以下の例では会員登録時に取得した利用店舗、性別のデータを利用して、複数の条件設定に基づいて文章を出し分けてみましょう。

会員登録情報のデータベース例

ID	氏名	メールアドレス	利用店舗	性別
00001	山田	yamada*****@docomo.ne.jp	渋谷店	男性
00002	鈴木	suzuki*****@docomo.ne.jp	赤坂店	女性
00003	佐藤	sato*****@docomo.ne.jp	新宿店	女性
00004	田中	tanaka*****@docomo.ne.jp	池袋店	男性
00005	高橋	takahashi*****@docomo.ne.jp	新宿店	男性
00006	渡辺	watanabe*****@docomo.ne.jp	赤坂店	男性
00007	伊藤	ito*****@docomo.ne.jp	渋谷店	女性
00008	小林	kobayashi*****@docomo.ne.jp	池袋店	女性



・同一のメールアドレスが複数あった場合は最新のデータに配信が行われます。

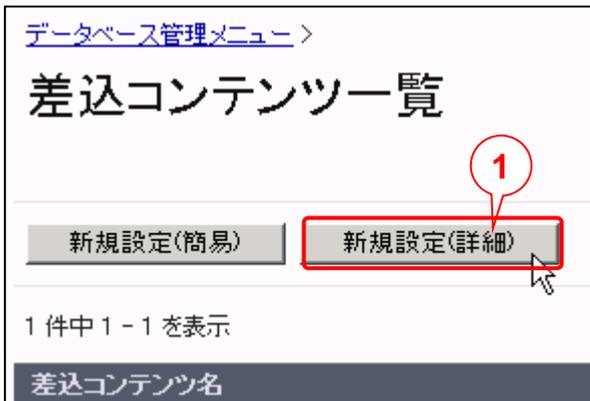
・差込コンテンツ機能（詳細）では1つのデータベース内の複数の項目を組み合わせて条件に設定することができます。

・複数のデータベースを結合させて条件にすることはできません。

差込コンテンツ内容例

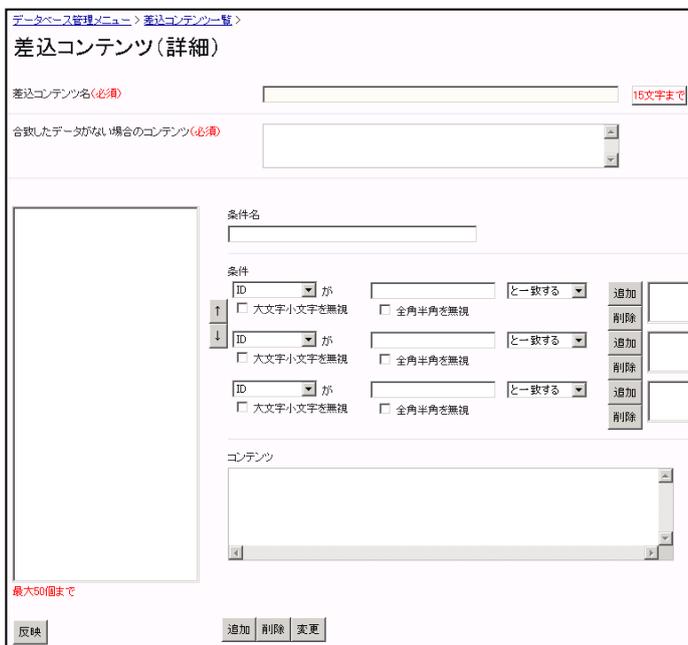
条件項目のデータ名	条件	コンテンツ
渋谷店男性	「利用店舗」が「渋谷店」と「一致する」 「性別」が「男性」と「一致する」	渋谷店では今週このメールをご持参いただいた方にビールを1杯サービスします。是非ご来店ください！ ■他サービスとの併用はできません。 ■お会計時にご提示ください。
渋谷店女性	「利用店舗」が「渋谷店」と「一致する」 「性別」が「女性」と「一致する」	渋谷店では今週このメールをご持参いただいた方にカクテルを1杯サービスします。是非ご来店ください！ ■他サービスとの併用はできません。 ■お会計時にご提示ください。
赤坂店男性	「利用店舗」が「赤坂店」と「一致する」 「性別」が「男性」と「一致する」	赤坂店では今週このメールをご持参いただいた方はお食事の際に大盛り無料とさせていただきます。是非ご来店ください！ ■他サービスとの併用はできません。 ■お会計時にご提示ください。
赤坂店女性	「利用店舗」が「赤坂店」と「一致する」 「性別」が「女性」と「一致する」	赤坂店では今週このメールをご持参いただいた方はお食事の際にサラダをつけさせていただきます。是非ご来店ください！ ■他サービスとの併用はできません。 ■お会計時にご提示ください。
新宿店	「利用店舗」が「新宿店」と「一致する」	新宿店では今週このメールをご持参いただいた方はお食事代から5%引きさせていただきます。是非ご来店ください！ ■他サービスとの併用はできません。 ■お会計時にご提示ください。
男性	「性別」が「男性」と「一致する」	今週このメールをご持参いただいた方はお食事の際に大盛り無料とさせていただきます。是非ご来店ください！ ■他サービスとの併用はできません。 ■お会計時にご提示ください。
上記のいずれにも合致しない場合		今週はご利用いただけるクーポンがございません。 次回のお得なクーポンを是非ご期待下さい！

6.3 差込コンテンツ（詳細）を使ってみましょう。



差込コンテンツ一覧画面で[新規作成(詳細)]をクリックします。①

1



差込コンテンツ(詳細)画面が表示されます。

2



以下の項目を入力します。

- ・差込コンテンツ名②…管理画面で表示される差込コンテンツの名称を入力します。15文字以内で入力してください。
- ・合致したデータがない場合のコンテンツ③…条件として指定したデータがなかった場合に、表示させる文章を設定します。500文字以内で入力してください。

3



・コンテンツにHTMLタグは設定できません。

6.3 差込コンテンツ（詳細）を使ってみましょう。

条件名①とコンテンツ②を入力します。

4

- ・同名のデータ名を複数登録することはできません。
- ・コンテンツにHTMLタグは設定できません。
- ・コンテンツは最大50個まで設定可能です。

条件を設定します。

条件を設定し追加ボタンをクリックする③と、設定された条件が右のフィールドに表示されます。④

指定した[コンテンツ]の文章を表示させる時の対象データの抽出条件は以下のとおりです。

- [と一致する]・・・完全一致で一致対象とする文字列のデータが存在した場合、抽出されます。
- [と一致しない]・・・完全一致で一致対象とする文字列のデータが存在しない場合、抽出されます。
- [を含む]・・・部分一致で一致対象とする文字列のデータが存在した場合、抽出されます。
- [を含まない]・・・部分一致で一致対象とする文字列のデータが存在しない場合、抽出されます。
- [で始まる]・・・一致対象とする文字列から始まるデータが存在した場合、抽出されます。
- [で終わる]・・・一致対象とする文字列で終わるデータが存在した場合、抽出されます。
- [以上]・・・指定した条件以上だった場合、抽出されます。
- [以下]・・・指定した条件以下だった場合、抽出されます。
- [null]・・・選択した項目のデータが空欄(データが入っていない)の場合、抽出されます。
- [nullでない]・・・選択した項目のデータが空欄でない(データが入っている)場合、抽出されます。
- [重複する]・・・選択した項目に重複したデータが存在していた場合、抽出されます。
- [重複しない]・・・選択した項目に重複したデータが存在しなかった場合、抽出されます。

6.3 差込コンテンツ（詳細）を使ってみましょう。

画面下部の追加ボタンをクリックする①と条件として登録されます②。

[4]～[6]を繰り返して、条件を登録していきます。

条件を削除する場合は⑥から条件を選択し、削除ボタン③をクリックしてください。

条件を修正する場合は②から条件を選択し、表示された条件の内容を修正した後、変更ボタン④をクリックしてください。

条件の上下入れ替えをするには②で上下させたい条件を選択し↑↓ボタン⑤をクリックしてください。



差込コンテンツ(詳細)では、上位にある条件が優先して適用されます。

登録が完了したら反映ボタンをクリックしてください。⑥

差込コンテンツ設定が更新されたことを通知するメッセージが表示されます。⑦

7

◆第7章 クロス集計機能◆

「クロス集計」はデータベース内の項目を組み合わせ、その数を集計する機能です。
同一回答のデータ件数を集計する場合や、入力されたデータの合計値を求めたい時に使用します。

7.1 クロス集計機能を使ってみましょう。



1

管理画面上部で「データ」①→「クロス集計」②をクリックします。
「データベースの選択」画面が開くので、対象のデータベース名③をプルダウンから選択し、OKボタン④をクリックします。



2

集計項目と集計方法を設定します。

■集計項目選択

集計の基準としたい項目を「選択元」から選択し、「>」⑤をクリックして「集計項目名」へ移動させて下さい。

「集計項目名」の上位の項目を基準として集計を行います。

■集計方法

・件数を表示⑥

「集計方法」で「件数を表示」にチェックを入れ、「集計結果表示」を行うと、「集計項目名」に追加した項目の各データ件数を集計できます。 ※回答がないデータは集計されませんが、「全ての組み合わせを表示」にチェックを入れると、回答がないデータ名も表示できます。

※日付型、生年月日型のデータを選択したときは「集計項目名」に項目を移す際、「日」「月」「年」の各単位でまとめてデータ件数を表示できます。⑦

・統計を表示⑧

「集計方法」で「統計を表示」にチェックを入れ、「集計結果表示」を行うと、「集計項目名」に追加した項目とともに数値型項目のデータ合計値を集計できます。



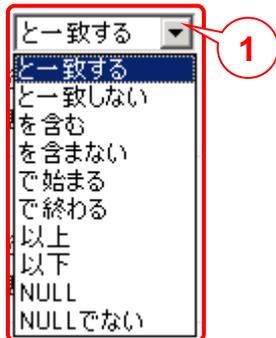
【統計を表示】は数値型の項目のみ選択可能です。

7.1 クロス集計機能を使ってみましょう。

絞込条件設定 [絞込条件設定についてはこちら](#)

条件1 ID が [] と一致する 大文字小文字を無視 全角半角を無視

条件2 ID が [] と一致する 大文字小文字を無視 全角半角を無視



必要に応じて、絞込み条件を設定します。「件数を表示」、「統計を表示」とともに絞込条件を指定して、データ集計を行うことができます。以下の条件を設定できます。①

- 【と一致する】…完全一致で一致対象とする文字列のデータが存在した場合、抽出されます。
- 【と一致しない】…完全一致で一致対象とする文字列のデータが存在しない場合、抽出されません。
- 【を含む】…部分一致で一致対象とする文字列のデータが存在した場合、抽出されます。
- 【を含まない】…部分一致で一致対象とする文字列のデータが存在しない場合、抽出されます。
- 【で始まる】…一致対象とする文字列から始まるデータが存在した場合、抽出されます。
- 【で終わる】…一致対象とする文字列で終わるデータが存在した場合、抽出されます。
- 【以上】…指定した条件以上だった場合、抽出されます。
- 【以下】…指定した条件以下だった場合、抽出されます。
- 【null】…選択した項目のデータが空欄(データが入っていない)の場合、抽出されます。
- 【nullでない】…選択した項目のデータが空欄でない(データが入っている)場合、抽出されます。

条件10 ID が [] と一致する 大文字小文字を無視 全角半角を無視

集計結果表示 集計結果CSVダウンロード

クロス集計-結果表示

5件中 1 - 5 を表示
一覧表示行数 50 ページ移動 ページ 1 前ページ 次ページ テーブル表示 田グラフ表示 棒グラフ表示 累積折れ線グラフ表示

会員登録日(日)	件数
2010/01/01	2
2010/01/02	1
2010/01/03	1
2010/01/04	1
2010/01/05	3

「集計結果表示」②をクリックすると別画面で「クロス集計-結果表示」③が開きます。

データの量により表示に時間がかかる場合がございます。

なお、「集計結果CSVダウンロード」④をクリックするとCSVファイル形式で集計結果をダウンロードできます。

7.1 クロス集計機能を使ってみましょう。



【テーブル表示】集計結果を表組みで表示



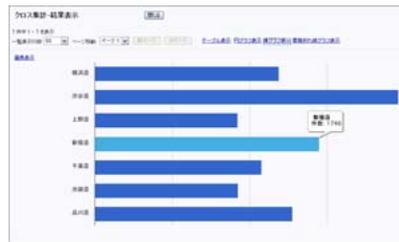
【円グラフ表示】

集計結果を円グラフで表示(画像形式での保存も可能)



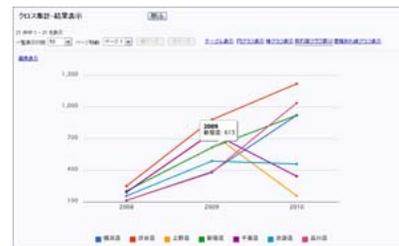
【棒グラフ表示】

集計結果を棒グラフで表示(画像形式での保存も可能)



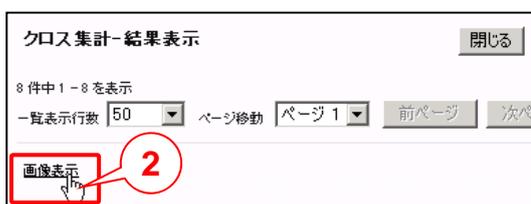
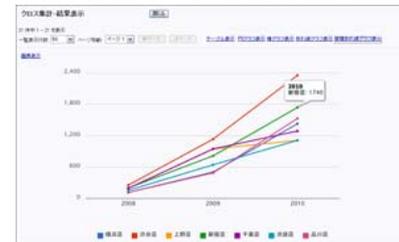
【折れ線グラフ表示】

集計結果を折れ線グラフで表示(画像形式での保存も可能)



【累積折れ線グラフ表示】

集計結果の累積件数を折れ線グラフで表示(画像形式での保存も可能)



集計結果を各表示形式①で確認できます。

■1項目での集計

「集計項目名」欄に項目を1つ設定した場合、「テーブル表示」「円グラフ表示」「棒グラフ表示」「累積折れ線グラフ表示」で表示ができます。

■2項目での集計

「集計項目名」欄に項目を2つ設定した場合、「テーブル表示」「円グラフ表示」「棒グラフ表示」「折れ線グラフ表示」「累積折れ線グラフ表示」で表示ができます。



- ・棒グラフ表示の軸は以下のとおりです。
集計項目名の1項目目…Y軸
集計項目名の2項目目…グラフ線
データ件数…X軸
- ・折れ線グラフ表示、累積折れ線グラフ表示の軸は以下のとおりです。
集計項目名の1項目目…X軸
集計項目名の2項目目…グラフ線
データ件数…Y軸

■3項目以上での集計

[集計項目名]欄に項目を3つ以上設定した場合、[テーブル表示]で表示ができます。

5

なお、各画面を画像保存するためには、グラフ表示画面の「画像表示」リンク②をクリックし、表示された画像を右クリックし「名前をつけて画像を保存」③を選択してください。



- ・「統計を表示」を選択した場合、[テーブル表示]でのみ表示ができます。各グラフ表示はできません。
- ・3項目以上での集計では[テーブル表示]のみ表示ができます。各グラフ表示はできません。

7.1 クロス集計機能を使ってみましょう。

クロス集計レポート - データベース選択

クロス集計条件設定

データベース名: 会員情報 件数: 8件 [クロス集計条件設定についてはこちら](#)

集計項目選択(必須)

選択元

- ID
- 氏名
- メールアドレス
- 利用店舗
- DELIVERY_STOP
- 会員登録日

集計項目名

- 性別

全ての組み合わせを表示

集計方法(必須)

件数を表示

統計を表示

ポイント の合計

追加 削除

絞込条件設定 [絞込条件設定についてはこちら](#)

条件1

利用店舗 が 新宿店 と一致する

追加 削除

利用店舗が新宿店と一致する

大文字小文字を無視

全角半角を無視

集計例(1):ある店舗(ここでは例として新宿店)の登録会員男女比を集計する

「集計項目選択」で「性別」を「集計項目名」欄に移します。①

「集計方法」で「件数を表示」にチェックを入れます。②

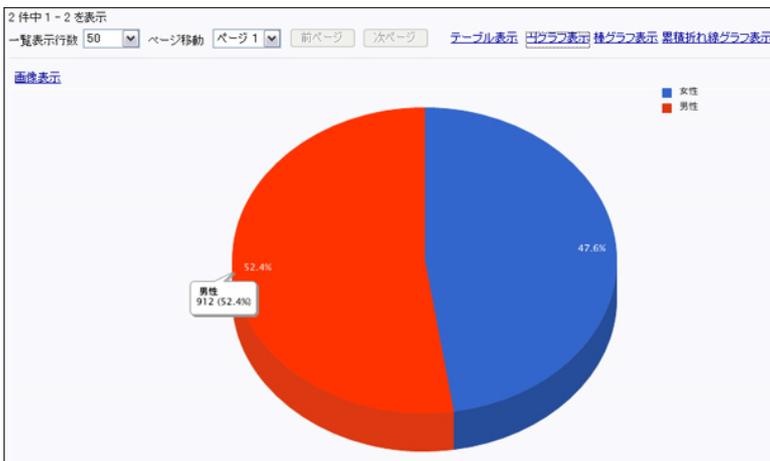
「絞込条件設定」で「登録店舗」が「新宿店」と一致する」と指定し、「追加」をクリックします。③

4

集計結果表示

集計結果CSVダウンロード

「集計結果表示」ボタンをクリックします。④



新宿店登録会員の男女比が表示されます。左は円グラフ表示した場合です。

7.1 クロス集計機能を使ってみましょう。

集計項目選択(必須)

選択元

- ID
- メールアドレス
- 性別
- ポイント
- 生年月日
- DELIVERY_STOP

集計項目名

- 登録日(年)
- 登録店舗

全ての組み合わせを表示

日付の設定

単位にまとめる

日

月

年

Ok

9

集計例(2): 各店舗の会員数を登録年別に集計する

「集計項目選択」で「登録日」を「年」単位でまとめて「集計項目名」欄に移します。

次に、「登録店舗」を「集計項目名」欄に移します。①

集計方法(必須)

件数を表示

統計を表示

の合計

追加

10

「集計方法」で「件数を表示」にチェックを入れ、

②「集計結果表示」ボタンをクリックします。③

集計結果表示

集計結果CSVダウンロード

11

各店舗の登録会員数が年単位で表示されます。

累積折れ線グラフでは登録会員数の累積データ件数が表示されます。



◆参考付録 データベース項目属性一覧◆

メール配信用データベース項目

【メール配信用データベース作成時の項目タイプ】

設定した項目の項目タイプ(数値型など)やキー項目指定により、登録できるデータ内容に制限があります。

特殊記号など制限のある文字は登録できません。

また、以下の項目タイプの内、いずれかをキー項目に設定する必要があります。

キー項目は、データ1件1件を識別するキーとなる項目なので、ひとつのデータベース内に同じ内容のデータを登録することはできません。NULL(空白)データを登録することもできません。

●数値型

データ内容は数値(正と負の数値及びゼロ)のみ有効です。

※「111-0005」という形式の郵便番号データは登録できません。

※「03-3333-3333」という形式の電話番号データは登録できません。

※「1,100,000」という区切り文字(カンマ)を含む形式のデータは登録できません。

●文字型

特殊記号など制限のある文字以外であれば登録ができます。

●日付型

CSVファイルでアップロードする際は「2000/12/31」「2000-12-31」「2000.12.31」

「20001231」という形式の日付データのみ登録できます。

メンテナンスにてデータを編集する際は「2000/12/31」という形式の日付データのみ登録できます。

基本データベース項目1

【基本データベース作成時の項目属性】

設定した項目の項目属性(ID型など)やキー項目指定により、登録できるデータ内容に制限があります。特殊記号など制限のある文字は登録できません。

また各項目を元にフォームを作成すると、自動的に各属性型の項目として認識され、それぞれの型特有の各種設定が可能となります。

基本データベースの場合、ID型属性の項目がキー項目となります。

型	解説
ID型	登録可能なデータの桁数は半角英数32文字までです。 データ1件1件を識別するキーとなる項目なので、ひとつのデータベース内に同じ内容のデータを登録することはできません。また、NULL(空白)データを登録することもできません。
パスワード型	登録可能なデータの桁数は半角英数32文字までです。
テキスト型	登録可能なデータの桁数は半角英数の場合1024文字、全角文字の場合512文字です。
氏名型	登録可能なデータの桁数は半角英数の場合128文字、全角文字の場合64文字です。
氏名カタカナ型	登録可能なデータの桁数は半角英数の場合128文字、全角文字の場合64文字です。 また、この属性の場合は、カタカナチェックが自動的に付加されます。
氏名ひらがな型	登録可能なデータの桁数は半角英数の場合128文字、全角文字の場合64文字です。 また、この属性の場合は、ひらがなチェックが自動的に付加されます。
会社名型	登録可能なデータの桁数は半角英数の場合255文字、全角文字の場合127文字です。
会社名カタカナ型	登録可能なデータの桁数は半角英数の場合255文字、全角文字の場合127文字です。 また、この属性の場合は、カタカナチェックが自動的に付加されます。
会社名ひらがな型	登録可能なデータの桁数は半角英数の場合255文字、全角文字の場合127文字です。 また、この属性の場合は、ひらがなチェックが自動的に付加されます。
住所型	登録可能なデータの桁数は半角英数の場合512文字、全角文字の場合256文字です。
住所カタカナ型	登録可能なデータの桁数は半角英数の場合512文字、全角文字の場合256文字です。 また、この属性の場合は、カタカナチェックが自動的に付加されます。
住所ひらがな型	登録可能なデータの桁数は半角英数の場合512文字、全角文字の場合256文字です。 また、この属性の場合は、ひらがなチェックが自動的に付加されます。
電話番号型	登録可能なデータの桁数は半角英数の場合32文字、全角文字の場合16文字です。
郵便番号型	登録可能なデータの桁数は半角英数の場合32文字、全角文字の場合16文字です。
部署名型	登録可能なデータの桁数は半角英数の場合255文字、全角文字の場合127文字です。
役職型	登録可能なデータの桁数は半角英数の場合128文字、全角文字の場合64文字です。
職業型	登録可能なデータの桁数は半角英数の場合128文字、全角文字の場合64文字です。 また、この属性の場合は、自動的にコンボボックスなど選択項目として表示されます。
業種型	登録可能なデータの桁数は半角英数の場合128文字、全角文字の場合64文字です。 また、この属性の場合は、自動的にコンボボックスなど選択項目として表示されます。
職種型	登録可能なデータの桁数は半角英数の場合128文字、全角文字の場合64文字です。 また、この属性の場合は、自動的にコンボボックスなど選択項目として表示されます。

基本データベース項目2

型	解説
英字型	登録可能なデータの桁数は半角英数の場合1024文字、全角文字の場合512文字です。 また、この属性の場合は、英字チェックが自動的に付加されます。
英数字型	登録可能なデータの桁数は半角英数の場合1024文字、全角文字の場合512文字です。 また、この属性の場合は、英数字チェックが自動的に付加されます。
メールアドレス型	登録可能なデータの桁数は半角英数の場合128文字、全角文字の場合64文字です。 また、この属性の場合は、メールアドレス形式チェックが自動的に付加されます。
性別型	登録可能なデータの桁数は半角英数の場合16文字、全角文字の場合8文字です。 また、この属性の場合は、自動的にコンボボックスなど選択項目として表示されます。
血液型	登録可能なデータの桁数は半角英数の場合16文字、全角文字の場合8文字です。 また、この属性の場合は、自動的にコンボボックスなど選択項目として表示されます。
都道府県型	登録可能なデータの桁数は半角英数の場合32文字、全角文字の場合16文字です。 また、この属性の場合は、自動的にコンボボックスなど選択項目として表示されます。
数値型	半角数字(正と負の数値及びゼロ)のみ登録ができます。 ※「1,100,000」という区切り文字(カンマ)を含む形式のデータは登録できません。 登録可能なデータの桁数は20文字です。(半角数字のみ) また、この属性の場合は、半角数字チェックが自動的に付加されます。
生年月日型	CSVファイルでアップロードする際は「2000/12/31」「2000-12-31」「2000.12.31」「20001231」という形式の日付データのみ登録できます。 メンテナンスにてデータを編集する際は「2000/12/31」という形式の日付データのみ登録できます。 また、この属性の場合は、日付チェックが自動的に付加されます。
日付型	CSVファイルでアップロードする際は「2000/12/31」「2000-12-31」「2000.12.31」「20001231」という形式の日付データのみ登録できます。 メンテナンスにてデータを編集する際は「2000/12/31」という形式の日付データのみ登録できます。 また、この属性の場合は、日付チェックが自動的に付加されます。
時刻型	特殊記号など制限のある文字以外であれば登録ができます。
メモ型	登録可能なデータの桁数は半角英数の場合2048文字、全角文字の場合1024文字です。
シーケンス型	レコードを一意に識別するための数字が自動的に登録されます。 データの桁数は、10の27乗の半角数字です。 明細データベース作成時に選択されますと自動的にキー項目に設定されます。
パーミッション型	登録可能なデータの桁数は半角英数の場合20文字、全角文字の場合10文字です。 この項目をフォームに設定すると、お客様がメール配信を希望する/しないを選択する事が可能になり、希望しなかった場合はDELIVERY_STOPに“5”が入り、配信停止処理が行われます。
パラメータ型	登録可能なデータの桁数は半角英数字32文字です。 この項目をフォームに設定すると、フォームのURLに連結可能なパラメータを設定することができます。

-
- 本書の一部または全部をNTTコムオンライン・マーケティング・ソリューション株式会社の許可なく複製することを禁じます。
 - 本書の内容は予告なく変更することがあります。
 - 本書における製品の記述は、情報を提供する目的で書かれたもので、これらの製品についてなんら保証もしくは推奨するものではありません。
 - OCNIは、NTTコミュニケーションズ株式会社の商標です。
 - 製品名などの固有名詞は、各メーカーの登録商標または商標です。